

「企業防災シンポジウム」開催

地域防災委員会 委員長 渋谷 清明

2/10 江坂サニーストンホテルにおいて「企業防災シンポジウム」を開催。最近、策定が強く求められつつある事業継続計画(BCP)に付いて各分野から講師をお迎えし講演して頂きました。

- 新型インフルエンザ対応としてのBCPについて (講師:大幸薬品(株)感染管理事業本部 逆瀬川 三有生 氏)
- 吹田市の対策、及び企業に求める対応について (講師:吹田市 危機管理監 宮城 順次 氏)
- 非常時対応に向けての事業者団体への提言 (講師:江坂企業協議会 副会長 瀧川 紀征 氏)
- 大規模災害時対応としてのBCPについて (講師:(株)三菱総合研究所 科学安全政策研究本部 社会安全マネジメントG 辻 禎之 氏)

今回は特に新型インフルエンザ対応及び大規模災害時対応としてのBCPについて、をテー



マに、BCPとは何か、という基本的な部分から始まり、策定の必要性・重要性を語って頂いた。BCPの策定については世界的に広まりつつあり、今やBCPを持っているか否かで、その企業の信頼性が問われ企業価値を左右するという、重要な要素になっている、との事。又、完成に時間がかかってもスタッフを選任し、まずは取り組みに着手することが先決です。と話されていました。

○策定に必要な情報は全てインターネットで得られます。

○地域防災委員会としては、今後もBCP策定推進の為の活動を継続していきます。

「事業継続計画」

(BCP:Business Continuty Plan)

自然災害やテロなど、被災した場合も重要な業務をできるだけ継続し、早期に事業活動を復旧させる為の計画

コラム

広報委員 真鍋 迪子

花粉症の季節、再来

春です！ 寒さを忘れて花々に癒されるさわやかな季節です。

でも、花粉症の方にとってはつらい季節の再来です。花粉症は、花粉などのアレルギー原因物質によって体内に出てきたヒスタミンという物質によって、神経や血管などが刺激されるアレルギー反応です。具体的な症状としてはくしゃみ、鼻水、目のかゆみ、倦怠感、微熱、皮膚のかゆみ、のどの痛みなどがあります。花粉症の薬はヒスタミンの発生を抑えたり、発生したヒスタミンの働きを抑える、あるいは直接炎症を抑えるなどして症状を緩和しますが、一口に花粉症の薬といっても、病院で処方される薬と薬局で売られている鼻炎薬などには大きな違いがあります。又、私の得意の漢方薬では特に花粉症という病名に限定せず、アレルギー疾患すべてに効くものが多いです。漢方薬の処方決定は病名ではなく、病因で選ぶという西洋薬との大きな違いがあるからです。

とにかく、昨今花粉症に悩む方が増えていることだけは確かです。

この増加は環境の変化もありますが、一番の要因は食事でしょう。

一例を挙げるとお風呂上りに冷たいビールをガバガバ、おやつにアイスクリームやチョコレートをパクパク。これではどんな薬を飲んでいても花粉症は改善しないでしょう。では、どうすれば?...

花粉症についての情報もインターネットで多く得られるようになって来ました。あまりに情報が多く、間違ったものも多く見られます。

花粉のことを知るには例えば環境省花粉観測システム(<http://kafun.taiki.go.jp/>)のサイトをご覧ください!

素人考えを捨て、医師、薬剤師などの専門家に、花粉症の症状に対して効果的な薬の飲み方選び方などについて相談することが来期の花粉症の予防にもなるはずです。

江坂の昼時 ごはん時

中国料理 翠園

ご存知アムニティ江坂の中にある広東料理のお店です。サンリパーさんとしていつも江坂企業の活動に多くのご協力をいただいていることで会



おすすめ丼があります。

グルメリランチはコースでふたつあります。(3150円、6300円とちょっとリッチな価格です)ビジネスランチは1890円で、週代わりでメニューが変化していきますが、どのコースもおいしいそ〜〜!

この日の内容はえびフライにマーボー豆腐のコースでした。そして、おすすめ丼にいたっては1575円のお値段でふかひれ丼と海鮮丼があります。このふかひれ丼のルーのおいしいこと!!

一押しはこのふかひれ丼です!

灯台元暗しとはこのことでしょうか?

レジの処で献血にいつもご協力いただいている社員さんに普段のご協力のお礼を述べ、又、ランチを楽しみに来ることを約束して帰ってきました。



してくださったのは店長の浦田さん。美人の女性社員の方とこやかに出迎えてくださいました。

食事はお庭が見えるフロアに個室。どちらも自由に選べるそうです。

平日のランチにはグルメリランチとビジネスランチと